大崎町リサイクルコンテスト入賞者

最優秀賞

作文の部	菱田小学校	２年	大塚	由樹
	中沖小学校	６年	平野	隼大
標語の部	大丸小学校	１年	垣内	ひなの
	大崎小学校	５年	寺原	達也
	大崎中学校	２年	川﨑	龍斗
ポスターの部	大丸小学校	３年	上西	莉央
	大崎小学校	５年	中島	吉之介

優秀賞

作文の部	菱田小学校	１年	東	玄樹
	菱田小学校	５年	前村	虎羽玖
	大丸小学校	６年	日高	優希
標語の部	菱田小学校	１年	沖田	想士
	中沖小学校	２年	永田	凌士イザン
	大丸小学校	５年	東平	佳樹
	菱田小学校	６年	垣内	清花
	大崎中学校	３年	髙木	さちか
ポスターの部	中沖小学校	１年	川原	悠誠
	大崎小学校	５年	前田	空和
	大崎中学校	３年	吉留	佑佳

佳作

作文の部	大崎小学校	３年	柳原	ひめの
	菱田小学校	３年	通山	涼太
	大丸小学校	４年	諸木	康仁
	菱田小学校	４年	大野	凌央
	菱田小学校	６年	菅屋	夏生
標語の部	菱田小学校	１年	東	玄樹
	野方小学校	２年	原口	大翔
	大崎小学校	３年	宮川	颯汰
	野方小学校	３年	上橋	彩奈
	野方小学校	４年	矢野	くるみ
	持留小学校	４年	新保	悠花
	持留小学校	６年	有村	玲音
	大崎中学校	１年	溝口	凛成
ポスターの部	大丸小学校	２年	假水	心雄
	大丸小学校	４年	假水	煌飛
	中沖小学校	４年	岩元	仁
	菱田小学校	５年	上村	睦美
	中沖小学校	６年	石峯	七奈子

○作文の部　最優秀賞（小学生高学年部門）

『ゴミの分別から始めよう』

「隼、これはプラスチックじゃなくて、紙だがね。」と、母から言われた。ぼくも考えて捨てたのに、母の言葉を聞いて正直、「めんどくさいな、分別って。」と思ってしまう。

夏休みのある日、テレビで「地球温暖化」についてのニュースを見た。そこでぼくは、「海面が上昇する」という言葉が耳に残った。「どういうことだろう。」と不思議に思ったぼくは、「地球温暖化」について調べてみることにした。

調べて分かったことは、地球温暖化とは、二酸化炭素の排出などによって地球表面の大気や海洋の平均温度が長期的に上昇する現象ということだ。海面が上昇し、土地が低い所は、海にしずんでしまうというのだ。ぼくが住んでいる日本は、海に囲まれた島国だ。海面上昇により日本は、海にしずんでしまうことだって考えられる。それを考えるととても危険だし、外国に引っこさないといけなくなると思うとこわくなる。地球温暖化の要因となる二酸化炭素は、ゴミを燃やす時に多く排出されることを知った。その時ぼくは、日ごろからしているゴミの分別を思い出した。分別されたゴミはリサイクルされ、再利用されるのだ。ということは、ゴミを燃やさなくてすむということだ。ぼくは、めんどうくさいと思っていたゴミの分別が地球温暖化の防止に役立っているということに気がついた。

ぼくの家では、食べ終ったお弁当の容器は洗って、容器はプラスチックに、食べ残した物は残飯処理機で肥料にして畑にまいている。おばあちゃんは、使ったわりばしを洗って再利用している。ぼくは、学校でもらったプリントでもういらなくなったプリントの裏を使って、計算するときに必要なひっ算をしている。食べたおかしの袋なども、きちんと分別して捨てている。たまに間ちがえて捨てていて母におこられることもあるが、きちんと分別して捨てようという意識は常にもって過ごしている。

今回、地球温暖化について調べてみて、ぼくが日ごろからしているゴミの分別が地球温暖化の防止につながっていることをうれしく思った。ぼくにとってゴミの分別は、あたりまえのことである。それはきっとこの大崎町で生まれ育っているからだろう。どんな物でも「まだ使える」と思いきちんと分別してリサイクル出来ることはすばらしいことだ。そんな人がたくさんいる大崎町をぼくはほこりに思う。

これからも地球温暖化防止のため、きちんとゴミの分別をして燃やすゴミを減らしていきたい。

中沖小６年 平野隼大さん